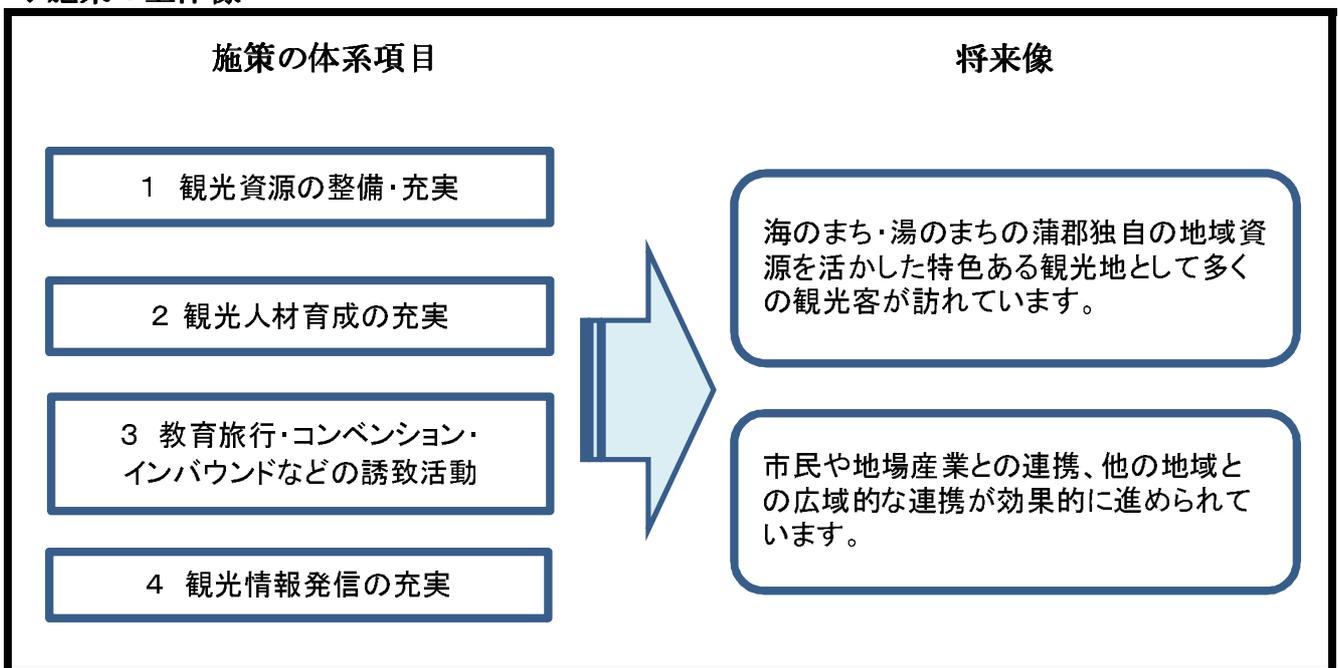


施策評価シート (平成29年度評価実施)	担当 部課名	産業環境部 観光商工課	関連 部課名	企画部 企画政策課
--------------------------------	-------------------	----------------	-------------------	--------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	観光
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
施策の説明	観光交流立市宣言を踏まえて特色ある観光地づくりを進めるために、海岸線等を活かした特色ある観光コースの整備、農工商などと連携した観光振興、ボランティアガイドなどの観光まちづくりへの市民参加の促進、観光事業者の育成などを進めるとともに、修学旅行やコンベンションなどの誘致、外国人観光客の受入体制の整備、情報発信の強化などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目		観光資源の整備・充実																																
1	水族館整備事業(千円)	三河大島整備事業(千円)	蒲郡まつり負担金事業(千円)																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>千円</th><td>54,618</td><td>32,695</td><td>65,671</td><td>263,500</td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	千円	54,618	32,695	65,671	263,500	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>千円</th><td>9,562</td><td>12,186</td><td>12,094</td><td>10,171</td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	千円	9,562	12,186	12,094	10,171	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>千円</th><td>9,800</td><td>8,600</td><td>8,600</td><td>8,600</td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29年度目標	千円	9,800	8,600	8,600	8,600
	年度	H26	H27	H28	H29年度目標																													
千円	54,618	32,695	65,671	263,500																														
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
千円	9,562	12,186	12,094	10,171																														
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
千円	9,800	8,600	8,600	8,600																														
担当者評価																																		
<p>竹島水族館は、耐震化及び長寿命化のために、前年度に耐震改修実施設計を実施した。今年度は、耐震改修・リニューアル工事を実施することで、安心・安全な公共施設を管理することで、お客様の満足度向上を目指していく。</p> <p>三河大島は、海のまち蒲郡として、観光客誘客するため、引き続き同規模の事業を実施する。蒲郡まつりは、H27に事業費を削減したまま継続しており、引き続き事業費削減に努めていく。</p>																																		
施策の体系項目		観光人材育成の充実																																
2	観光ボランティアガイド(人)	おもてなしコンシェルジュ(人)	—																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>人数</th><td>32</td><td>33</td><td>42</td><td>44</td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	人数	32	33	42	44	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>人数</th><td>926</td><td>1,021</td><td>1,140</td><td>1,240</td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	人数	926	1,021	1,140	1,240												
	年度	H26	H27	H28	H29年度目標																													
人数	32	33	42	44																														
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
人数	926	1,021	1,140	1,240																														
担当者評価																																		
<p>観光ボランティアガイドとおもてなしコンシェルジュの人数は、いずれも会員数を増加させることができた。ただし、会員の中には、消極的な活動にとどまっている方々も存在するため、自立的に力強く観光まちづくりを牽引していく人材を育成するために、活動内容の充実に努めていく必要がある。</p>																																		

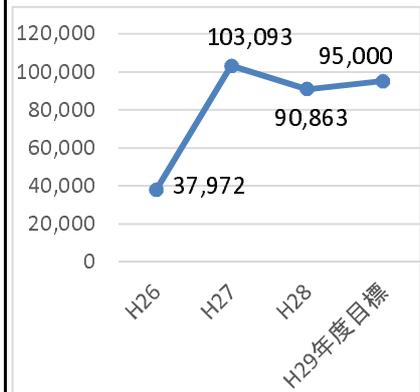
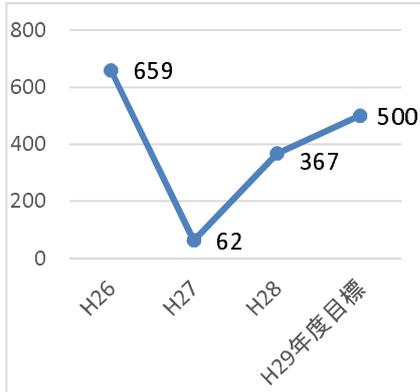
施策の体系項目

教育旅行・コンベンション・インバウンドなどの誘致活動

修学旅行等(人)

MICE(人)

インバウンド(人)



3

担当者評価

いずれの事業も年度によってバラつきがある。誘致を促進させるためにキャラバン等を積極的に実施していく。

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>竹島水族館入場者数(人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>入場者数(人)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>235,142</td></tr> <tr><td>H27</td><td>340,341</td></tr> <tr><td>H28</td><td>398,193</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>300,000</td></tr> </table>	年度	入場者数(人)	H26	235,142	H27	340,341	H28	398,193	H32年度目標	300,000	<p>蒲郡独自の観光資源である深海魚を特化し、また、タッチプールの採用など指定管理者の地道な取り組みを行っている施設であることから、観光交流人口の推移を分析する指標としてふさわしいと判断したため。</p>
	年度	入場者数(人)										
H26	235,142											
H27	340,341											
H28	398,193											
H32年度目標	300,000											
指標の分析	<p>施設は老朽化しているものの、市も積極的に設備投資し、指定管理者も創意工夫することにより、着実に入場者数は増加傾向にある。今後も施設に見合う集客人数の確保を努力する。</p>											
2	<p>オンパクプログラム数(種類)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>プログラム数(種類)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>117</td></tr> <tr><td>H27</td><td>95</td></tr> <tr><td>H28</td><td>78</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>80</td></tr> </table>	年度	プログラム数(種類)	H26	117	H27	95	H28	78	H32年度目標	80	<p>従来の発地型観光に依存せず、地域が自ら観光商品の開発、運営、情報発信をしていく着地型観光を推進していく必要があることから、その商品数を指標として設定した。</p>
	年度	プログラム数(種類)										
H26	117											
H27	95											
H28	78											
H32年度目標	80											
指標の分析	<p>プログラム数が減少しており、観光商品の開発が鈍化している。</p>											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>把握していない。</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	おもてなしコンシェルジュ	検定合格者数は年々増加しているものの、合格者の活動の支援が充実していない。	合格者向けの活動を充実させることで、観光交流立市として人材の底上げを図る。
2	インバウンド	平成26年度から平成27年度においては、中国客を中心に観光客数が増加したが、平成28年度は、前年比で減少に転じた。	中国のみならず、台湾やタイなどの東南アジアの国々をターゲットに積極的にプロモーションを実施していく。
3	オンパク	これまではプログラム数を増加させることを重視してきた。	宿泊客につながる新商品の開発や既存商品の改良をしていく。広域での連携を強化し、商品の魅力を増大させる。
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	A: 現在の取り組みを継続する。
課長評価	<p>竹島水族館の入場者数については、年々増加傾向にあるものの、今年度の耐震改修工事を始め、施設整備費の費用負担も大きい。今後の運営方針について、検討していく必要がある。</p> <p>インバウンド事業においては、今年度の数値を見ると、増加率の鈍化が見られるものの、大局的見地からすると、今後もますます増加していくことが見込まれるため、東南アジアを中心に継続的にプロモーションを実施していく必要がある。</p> <p>オンパクにおいては、費用対効果を考えていく。市内のプログラムの開発みならず、広域自治体と連携をした商品を造成し、観光資源の相乗効果を図っていく必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>インバウンドについては今後も増加が見込まれるが、その形態は変化しており、変化を見据えて情報発信をしていくと共に受け入れ態勢の整備も急務である。また、以前のような単なる宿泊観光を継続するのではなく観光資源を磨き上げ、着地型観光として展開していくことが重要である。合せて、本市の観光地としての認知度はまだ低いため、国外向けのみならず国内向けにもプロモーション活動を継続していくことが重要である。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マニ フェスト	実施 計画
2-6	観光商工課	241	観光施設維持管理事業	29,642	4,714	0.85	B	ウ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	242	観光道路維持管理事業	3,061	2,162	0.38	B	ウ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	243	竹島水族館維持管理事業	65,671	4,356	0.72	B	ウ	オ	B	—	○
2-6	観光商工課	244	蒲郡まつり事業	8,600	10,281	1.85	B	カ	オ	B	—	○
2-6	観光商工課	245	シティドレッシング事業	3,996	907	0.15	B	カ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	246	三河大島海水浴場運営管理事業	12,094	1,445	0.25	B	ウ	オ	B	—	○
2-6	観光商工課	247	蒲郡市観光協会運営補助事業	37,750	5,747	0.97	B	カ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	248	エリカカップレース運営補助事業	850	727	0.15	B	カ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	249	観光ビジョン事業	5,300	2,046	0.30	B	カ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	250	海辺の文学記念館管理運営事業	4,224	1,203	0.20	B	カ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	251	入湯税関連補助事業	39,448	1,203	0.20	B	オ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	252	各種観光団体負担補助事業	5,692	1,149	0.20	B	オ	オ	B	—	×
2-6	観光商工課	253	自然公園法手続事業	0	1,497	0.28	A	ア	オ	B	—	×